

「令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業について」

丸亀市では、国の「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」を活用し、コロナ禍での感染対策や生活者・事業者を支援するため、様々な事業を実施しております。このアンケート結果は、令和3年度の事業の成果・効果等を検証するとともに、今後の施策の参考とさせていただきます。

アンケート実施期間：令和5年1月19日～1月29日

対象者数：322人

回答者数：179人（回答率 55.6%）

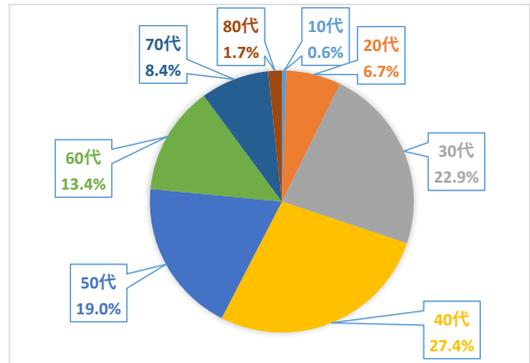
●回答者の性別

性別	人数(人)	割合(%)
男性	80	44.7
女性	99	55.3
その他	0	0.0
計	179	100.0



●回答者の年代

年代	人数(人)	割合(%)
10代	1	0.6
20代	12	6.7
30代	41	22.9
40代	49	27.4
50代	34	19.0
60代	24	13.4
70代	15	8.4
80代	3	1.7
計	179	100.0



令和3年度に「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」を活用して実施した事業は以下のとおりです。

①キャッシュレスポイント還元事業（事業費約13億6千万円）

7/1～7/31、9/1～10/31の3か月間、PayPayによるキャッシュレスポイント25%還元キャンペーンを実施することで、生活者や事業者の支援や地域経済の活性化を図った。

②事業者応援持続化給付金事業（事業費約2億5千万円、1037件）

令和3年4月～6月までの売上高合計が前年又は前前年の同月比で30%以上減少し、その額が30万円以上である事業者に、法人事業者30万円、個人事業者20万円を給付することで事業者の支援を行った。

③子育て世帯等臨時特別支援事業（事業費約9千万円、受給者515人、児童888人）

所得制限により、国が実施する「子育て世帯等臨時特別給付金」の対象外となった世帯の子どもに、市独自に10万円を給付することで子供たちに等しく経済的な支援を行った。

④公共交通運行継続支援事業（事業費約1,200万円、バス事業者2社、タクシー事業者6社）

市内の運行事業者に対し、バス1路線当たり30万円、タクシー1台当たり5万円を給付することで、市民生活に欠かせない公共交通の安全な運行を支援した。

⑤農業収入安定化支援対策事業（事業費285万円、農業者71件）

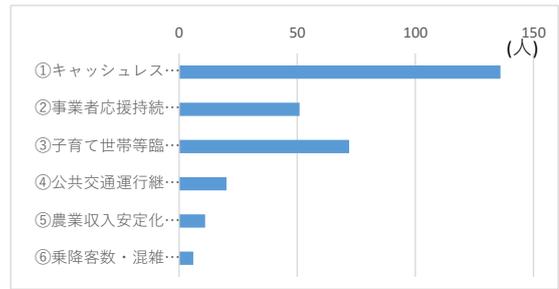
農業者の収入保険制度加入に要する保険料の一部について補助を行うことで米価の下落等で事業継続に苦慮する農業者の支援を行った。

⑥乗降客数・混雑情報把握システム導入費補助金（事業費約380万円）

公共交通事業者が運行中のバスの混雑状況をスマホで確認できるシステム導入に対し補助を行うことで、コロナ禍での利用促進や安全な運行に寄与した。

質問1 上記の事業のうち、知っていた事業を選択してください。（複数回答可）

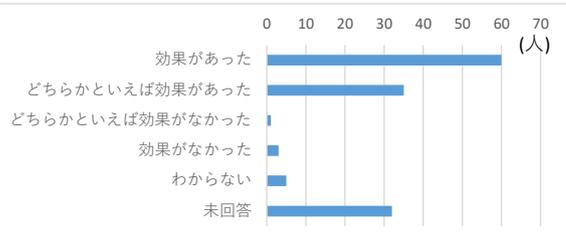
回答	人数(人)	割合(%)
①キャッシュレスポイント還元事業	136	45.9
②事業者応援持続化給付金事業	51	17.2
③子育て世帯等臨時特別支援事業	72	24.3
④公共交通運行継続支援事業	20	6.8
⑤農業収入安定化支援対策事業	11	3.7
⑥乗降客数・混雑情報把握システム導入費補助金	6	2.0



質問2 その事業は生活者・事業者等への支援や地域経済の活性化に効果があったと思いますか？1つ選択してください。

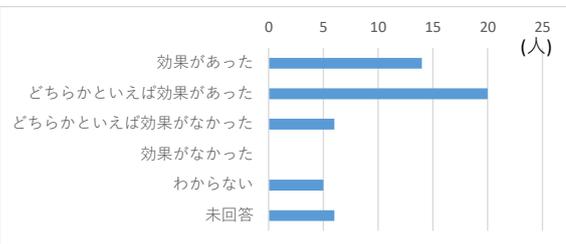
①キャッシュレスポイント還元事業

回答	人数(人)	割合(%)
効果があった	60	44.1
どちらかといえば効果があった	35	25.7
どちらかといえば効果がなかった	1	0.7
効果がなかった	3	2.2
わからない	5	3.7
未回答	32	23.5



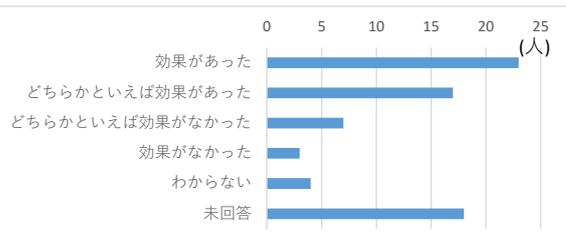
②事業者応援持続化給付金事業

回答	人数(人)	割合(%)
効果があった	14	27.5
どちらかといえば効果があった	20	39.2
どちらかといえば効果がなかった	6	11.8
効果がなかった	0	0.0
わからない	5	9.8
未回答	6	11.8



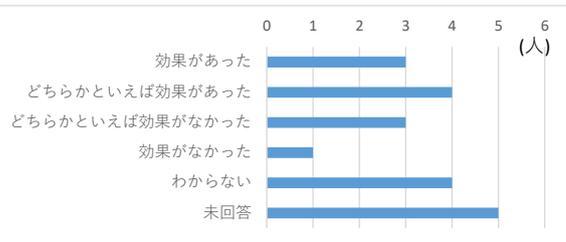
③子育て世帯等臨時特別支援事業

回答	人数(人)	割合(%)
効果があった	23	31.9
どちらかといえば効果があった	17	23.6
どちらかといえば効果がなかった	7	9.7
効果がなかった	3	4.2
わからない	4	5.6
未回答	18	25.0



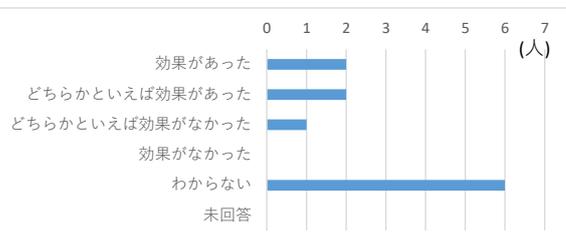
④公共交通運行継続支援事業

回答	人数(人)	割合(%)
効果があった	3	15.0
どちらかといえば効果があった	4	20.0
どちらかといえば効果がなかった	3	15.0
効果がなかった	1	5.0
わからない	4	20.0
未回答	5	25.0



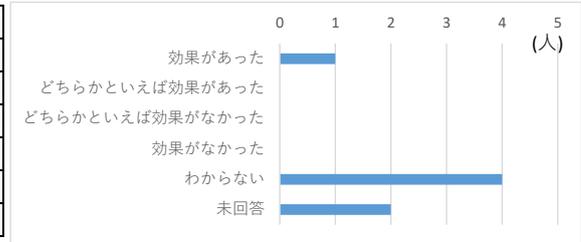
⑤農業収入安定化支援対策事業

回答	人数(人)	割合(%)
効果があった	2	18.2
どちらかといえば効果があった	2	18.2
どちらかといえば効果がなかった	1	9.1
効果がなかった	0	0.0
わからない	6	54.5
未回答	0	0.0



⑥乗降客数・混雑情報把握システム導入費補助金

回答	人数(人)	割合(%)
効果があった	1	14.3
どちらかといえば効果があった	0	0.0
どちらかといえば効果がなかった	0	0.0
効果がなかった	0	0.0
わからない	4	57.1
未回答	2	28.6



質問3 丸亀市が実施した上記の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業の取り組みについて、ご意見等がありましたらご自由にお書きください。

いろいろな取り組みをして頂きましてありがとうございます。

さらに住民へ直接支援が渡るような事業を希望します。

各施策の趣旨は意義があるものの、おおかたの市民が理解して利用するあるいは利用しないの判断をしたとは言い難く、周知徹底の方法をもっと工夫すべきだと思う。

自分の生活に直結しないと、そもそも知らなかったり、予算が有効に使われたのかどうか、分からなかったりします。

所得制限に関係なく給付すべきだと思う。非課税世帯でも裕福な暮らしをしている人もいる。お金がないから働いているのに、そのせいで所得があるからと給付金を減らすのはおかしいと思う。

他の自治体に習っているだけのようで、丸亀のリアルな現場の実情が認識されていないように感じる。

新型コロナ感染症の影響で年収がかなり減った。キャッシュレスのポイント還元、子育て世帯への臨時特別支援、すごく助かった。生活面、金銭面、決して余裕はなかったが、臨時交付金事業があったから精神的に救われたところがあった。ただ、自分は年齢的にキャッシュレスのポイント還元も利用できず、子供がいたから子育て世帯への臨時特別支援を受けられた。両親は家が近いのでキャッシュレスのポイント還元を説明しに行ったし、祖父は携帯電話を持ってないのでキャッシュレス以前の話だった。できる、できないによって不平等ではあったと思う。キャッシュレス決済が全員できるとして、この支援が採用されたのであれば、高齢者は見放されているとしか思えない。

支援対象が限定されたものもあり、対象外の市民に不満あり

非常に助かりました

キャッシュレスポイント還元事業については、大きな経済効果をもたらしたと考える。単純な消費支出の増加のみならず、ローカライズな販売店・飲食店にキャッシュレス決済の普及、それに付随する顧客層の増加を与え持続力のある効果をもたらしたのではないだろうか。

キャッシュレス決済を利用できない層にも恩恵がある施策があればよかったです。

業種(農業)が特定されていたり、PayPay利用者しか使えなかったり、子育て関連だったりしているので、高齢者には恩恵が少ないのかと思いました。

PayPayのみの適用でなく、他のキャッシュレスでも使用可とすべき。還元は事業者を対象とした事業か、市民のためか、丸亀市民以外にも還元した。

他の市町の取り組みを見てからの対応とを感じる。率先して取り組みをして欲しいです。

市が実施した事業について、それを受けた市民、会社等の意見、感想を広く広報で知らせることで取り組みを理解してもらおう。私のように知らない市民もたくさんいると思われるので。

継続出来るのであればしてほしい。

創業して1年であり、2022年8月の第7波の時には自身もコロナとなり2週間、仕事が出来なかった。その折に、事業者応援の給付金の存在を知ったが、実績がなく(創業から日が浅いので)申請することが出来なかったのがすごく残念でならなかった。

①の事業については、不公平があったと思う。スマホを持ってない人、持っているも①の情報を得ていなかった人は、損したような気分になるのでは？

キャッシュレスポイント還元事業は再度実施してほしい。

支援事業の内、対象が個人の場合は周知させる方法が重要だと思う。例えば事業①については、あまり周知されてなかったように思う。

キャッシュレスポイント還元は一部のカードにすると持っていない人に不公平感がある。市内で使用できる商品券を割り引いて販売がいいのでは。(例 5000円券を4000円で販売する)

非該当なのでほとんど知りませんでした。

自分自身は感染もしていないのもあり、全く利益供与がなく関係がないのははっきりとはわからない。

私達世代はPayPayを使うが親世代はなかなか手が出なかったようです。

他団体に遅れる事なく、取り組み出来たと思う。

子育て世代ばかり優遇されている気がします

広報等で数値割合等を見る限り、下支え効果があったと思う。

キャッシュレス決済や申請しないともらえないものではなく一律に市民に再度給付してもらいたい。物価も上がって子供もいると休校や体調不良で仕事を休まないといけないので生活がしんどい。公約通りに時間が経っても給付してほしい。

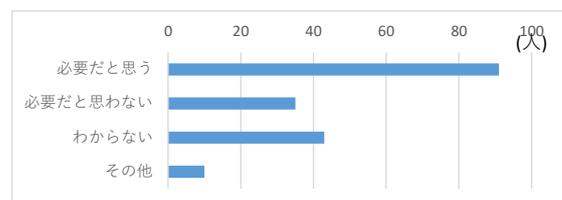
取り組みについて、知らなかったこともあるので、周知する方法をLINEとかを使用し、発信してほしい。

市の財源に応じてほしい。これから自然災害など、何があるかわからないので、ある程度コロナが収まれば、コロナにばかり補助金を出すのではなく、財源は残しておいてほしい。

あまり知られていない
キャッシュレスポイント還元事業は、老若男女問わず利用しやすいので、また実施して欲しいです。
丸亀市に限らず、子育ての支援が最近は多くみかけられますが、結婚していない人や、結婚していても子供がいない人、またもう子育てを終えている人もいますので、みんなが公平に受けられるような助成が必要だと思います。
PayPayは特に良かった。またして欲しいです。
キャッシュレスポイント還元事業は感染症対応だけでなく持続してほしい
コロナ感染による市場の落ち込みに対して、必要不可欠であると思います。今後も続けて欲しい。
直接関係あるものが少ない。
コロナ陽性者に向けた給付金があれば助かると思う。
事業者応援持続化給付金事業については、本当に必要としている事業者に届いたか疑問が残る。キャッシュレスキャンペーンについては今後も開催してほしいです。
コロナと共存していく社会を築くべきであり交付金事業の対象者にはメリットがあるが対象外となる人や利用が難しい人もいます。支出で市の資産が困窮するような事態にならないよう、必要か不必要か、市民が求めていることかを考えるべき。
子育て世帯となっていますが、母子で18歳を超えている子供を育てている家庭は対象外というのには納得いきません。酷すぎます。
PayPayはスマホを使えない高齢者には不公平に感じた。事業者応援持続化給付金の手続きが難しいと聞いた。
効果はあったと思うが、子育て世代の支援の充実が必要だと思う。
子供に使うのであれば私立公立関係なく授業料無料にしてほしい。
上記の取組みを実施できたことは有難く思います。全般的にどのような効果が出たのかは市民には分かりづらい見づらいと思っています。交付金を利用しているので、救われた方が多くいらっしゃるのであれば良いのですが、一部・一瞬だけの利益ならば使い道は今後考え直した方がよいと思います。
物価上昇の中で高松市のようにポイント還元事業をまた実施していただきたい。
難しいかも知れませんが高齢者は電子機器が使えない人がいるのもっとわかりやすく使えるようにできないかと思います。
キャッシュレスポイント還元は市外の人が利用していた。
市独自で考えてくれるのがありがたい。
どのような交付金事業かわからない。
わからない
①と同様なキャンペーンを再度実施してほしい。また③のように2022年度子育て世帯給付金が国からなかったので給付してほしい。
コロナ禍も3年が経過し、支援事業も似たようなものが乱立しており、効果のほどはわかりません。一度立ち止まって、見直す時期に来ているのかもしれない。
今後も有効な手段を実施してほしい。
子育て世帯に補助金支給は大事だと思うが、それ以外に対しての補助がないのは不満だという方が周りに多く、私もそう思います。
コロナで給与が減った、仕事なくなった方もいらっしゃるのでキャッシュレス還元のような使わないと戻らないものは一部の人のためのものだと思う。臨時給付のように所得制限ありきのものに関しては嘘か真か偽装離婚の話も耳にします。これが本当であれば真面目にしている人が馬鹿を見る制度は如何なものかと思います。
キャッシュレスポイント還元事業を交付金で行うことになった経緯と、なぜ事業者がPayPayのみとなったのかを説明してほしい(市内店舗のカバー率や、キャッシュレス利用率などで、他社のサービスよりも優位性があったのか)
高松市はまたPayPay還元キャンペーンが開催されているので、丸亀市も開催して欲しい！
非課税世帯と生活保護の間の困っている人への補助がないのは残念です。
どのような事業でも情報の公平性がないように思います。子育て支援でたばこ代にしたと聞いた事があります。スマホのない高齢者はPayPayで不利です。
事業者給付金の給付対象を、事業主が丸亀市在住者に括らなかつたのがよかった。
現金給付が望ましい
PayPayなどは使いやすくてよかった。決済方法の電子化も進み（お店側もお客側も）、非接触で安心して買い物ができる。
市で独自にやっているとは思いますが、他の市でももっとやっているのでもっとやっても良いと思う

質問4 今後も新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した取組が必要だと思いますか？

回答	人数(人)	割合(%)
必要だと思う	91	50.8
必要だと思わない	35	19.6
わからない	43	24.0
その他	10	5.6



「その他」の場合、具体的にご記入ください。

丸亀におけるコロナの影響がどうであるのかが確認されるのであれば、その対策は行うべきであろう。現状と課題の把握は行政の重要な業務だと思う。
全ての市民を対象とした支援を
COVID19により様々な分野のオンライン化が加速し、オンラインショッピングもそのうちの一つである。県外はもちろん海外企業についても参入してきており、地域での支出が減少するのではないかと。コロナ禍のみならずキャッシュレスポイント還元事業等、地域での支出に繋がるような取り組みが今後も必要に感じる。
コロナに限定せず、子育て支援や地方再生にも
感染症法上「5類」に移行すれば縮小したほうが良い
どのような支援がどのような効果を得られたのかを確認し、その結果を公表する必要がありますが、市政の方にそのような姿勢があるとは思えません。（民間では当たり前のことですが・・・）
全国で丸亀市だけ行うことは、違和感があると思う。
交付金が生きたお金として使われたか、交付だけに終わったように思う。
コロナが5類になるかどうかで変わると思ったから。
正しい使われ方なら必要だと思う。

質問5（質問4で「必要だと思う」を選択された方へ）今後どのような支援策が有効だと思いますか？ご自由にお書きください。

さらに住民へ直接支援が渡るような事業を希望します。
丸亀市の人口増加につながる施策が必要だと思います。若い人たちが、職を得て結婚し子供が育てられる魅力あるまちづくりにつながるような施策です。
小学校休業等対応助成金が3月いっぱいまで終了する。ただ、学級閉鎖や登園自粛要請は今後も幾度となく起こると思う。その度に仕事を休まざるを得ない。当然、急な連絡で休むことになる為、有給申請も間に合わない。収入が今以上に減ることを考えると、子供を家に残して仕事に行くことも考える。小学校休業等対応助成金のような支援が必要な家庭は多いと思う。
どの年代の人でも恩恵を受けられるキャッシュレスポイント還元事業がよいと思う。不公平感がない。
分かりやすく何にでも使える、現金やクーポンの給付、キャッシュレスポイント還元がありがたいです。
家庭の状況は、コロナの影響だけでなく、物価上昇に伴う家計のひっ迫を訴える方が増えている。必要なところには、家計に対する金銭的支援が必要。
高齢者世帯に対し生活支援金を支給するなどの対策をしてほしいです。
市民への平等性を考える必要があると思う。たとえば、PayPayの使用をしない人、できない人には恩恵がないです。今回、水道の基本料金が4ヶ月無料になると聞きましたが、そのような平等性は納得がいきません。他にどのようなことがあるか考える必要があると思います。
丸亀市独自の商品券の発行。（綾川町や琴平町等の施策を参考）
ワクチン陽性検査を無料にする。
創業した方への支援が必要なのではと感じました。
本当にコロナの影響を大きく受けた世帯の支援に、重点をおくべきだと思う。
新型コロナウイルスの悪影響が出なくなるまで延長する。PayPayについては、高齢者の年代では利用していない人がいるかもしれないので周知方法にも工夫が必要。
今の物価上昇で、一人親世帯などで困っている方に手厚くカバー出来る施策が必要だと思います。
まだコロナが収束しておらず、飲食店中心に支援が必要だと思います。
全体的に出すのは無理（中途半端な支援になる）と思うので、丸亀市が弱まっていると思う所へしっかり支援すべき。救急隊の支援や人材確保はいかがでしょうか？
交付金事業なので国の示した内容で充分と考える。
本当に困っている人が支援を受けられるようにしてほしい
キャッシュレスポイント還元事業
丸亀に住んでよかったと思える対策をしてほしい
キャッシュレスポイント事業の定期的な実施
今後、5類となるので今までのような支援は期待できない。しかしながら、①のような市民の多くをカバーできるような取り組みを期待したい。
子育て世帯、ひとり親家庭の支援が必要
まだまだコロナ感染者は増えています。子供達の学校でも増えて学校がお休み、部活がお休みとかになっています。休みになればご飯の用意から家があるので電気代水道代などお金がかかります。やはり国からの支援は大事だと思います。
一律給付金です。
収入が減り子育て、教育に困っている人には援助が必要だと思う。
買い物したら買い物した額の、丸亀市のお店でしか使えない商品券がもらえるとか。子供の人数分の地域で使える商品券がもらえるとか。
コロナにより停滞している消費の支援策
子育て支援
高松市ではキャッシュレス決済に関する支援事業をよく実施しているので、丸亀市でも実施して欲しいです。
今後医療費がかかるようになった場合、医療費の支援
キャッシュレスポイント還元事業は活用させて頂いたので継続して欲しい。また、丸亀市内で使えるクーポンなどが良いと思います。

<p>コロナ陽性後の後遺症がある方が多く感じる。療養期間が終われば、仕事へ行く事は可能でも、体調がきちんと戻らない状態で仕事へ行く事が難しい場合の後遺症に対するの対応をきちんとしてもらいたい。</p>
<p>定年、再雇用で収入は激減、光熱費の値上げ、物価高で生活に不安がある。キャッシュレスキャンペーンはガソリン代を出しても買い物に出かけたいと思う。</p>
<p>低所得、ひとり親世帯は、コロナになってしまうと収入が減るところか、就職したての場合は有給が出るまでの間、0になる可能性が高く、また仕事を失う可能性もあり、生きていけなくなるのでそういう世帯への支援があると良いと思う</p>
<p>現状維持</p>
<p>物価上昇に対する支援</p>
<p>ここ数年でキャッシュレス決済の利用者が急速に増え、前回丸亀市でPayPayのキャッシュレスポイント還元事業を実施した時には、買い物客が増え（土日は市内の交通量も多く感じました）、地元経済の活性化にも効果があったと思われるため、キャッシュレスポイント還元事業が有効だと思います。</p>
<p>収入が減った子育て家庭への支援、物価高対策と合わせて給食費の無償化の延長など</p>
<p>子供に使うのであれば私立公立関係なく授業料無料にしてほしい。</p>
<p>ワクチンの無償提供を続けて欲しいです</p>
<p>所得制限のない子育て世帯への定額給付金</p>
<p>裕福者より低所得者に配分される事業が良い。旅行者への補助は富裕層への給付である。貧乏人は旅行出来ないんです。</p>
<p>①のようなこと。これでまとめ買い出来たりで助かりました。そして逆に嫌なのは非課税の人の支援。老人のみで本当に非課税なのはよいが、生活保護の方(不正な人多い)は見直して欲しい。生活保護の方が裕福になっています。</p>
<p>飲食店以外の業種への給付金や設備補助などの支援</p>
<p>また給付金やPayPayのポイント還元をしてほしい！</p>
<p>ポイント還元などは家計が助かります。</p>
<p>ポイント還元は市外からの客も増えかなり有効だったと思う。一時しのぎのもののみでなく価値のある使い方を考えてもらえたらと思う。</p>
<p>生活者や事業者の支援や地域経済の活性化を図る策。</p>
<p>子育て世帯以外への補助金</p>
<p>PayPay還元キャンペーン</p>
<p>コロナで3年程度影響を受けており、この影響の回復には倍以上の時間が必要に思われます。未曾有の影響を受けた業者が少なくなく、弊社もその一社です。</p>
<p>コロナワクチン接種費への補助</p>
<p>キャッシュレスポイント還元は、広く市民の方々に利用してもらえそうだし、市民の生活の助けになっていいと思う。</p>
<p>丸亀市民に有料施設、お城や美術館、中津万象園等をバスみたいに期間限定で無料化検討して、文化的な方面への活性化をお願いします。</p>
<p>現金給付</p>
<p>高齢者への生活費の応援</p>
<p>単発ではなくもう少し小規模でも長く支援できるようなシステム</p>
<p>支給金の配布で需要を喚起する。</p>